

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 研究助成金（最近 10 年間） ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

【文部科学省】

阪上尊彦

文部科学省 若手研究（B） 令和元年度～3年度（2019年4月1日～2022年3月31日）予定
「膵液中エクソソーム由来膵癌特異的 microRNA の同定による膵癌早期診断」

田中俊光

文部科学省 若手研究（B） 令和元年度～3年度（2019年4月1日～2022年3月31日）予定
「細胞周期依存性 PD-L1, Fas/CD95 の発現変動を応用した肝癌治療法の確立」

中村 徹、増田篤高、安倍満彦

文部科学省 基盤研究（C） 令和元年度～3年度（2019年4月1日～2022年3月31日）予定
「NASH に対する CD34 陽性細胞製剤による高効率な肝再生促進と発癌抑制療法の開発」

鳥村拓司

文部科学省 基盤研究（C） 令和元年度～3年度（2019年4月1日～2022年3月31日）予定
「腸内細菌叢の網羅的解析による肝細胞癌での抗 PD-1 抗体の治療効果予測因子の探索」

光山慶一、吉岡慎一郎、山崎 博

文部科学省 基盤研究（C） 令和元年度～3年度（2019年4月1日～2022年3月31日）予定
「新規クローン病特異的抗体の対応抗原を探索する」

中野 暖

文部科学省 若手研究（B） 令和元年度～3年度（2019年4月1日～2022年3月31日）予定
「SGLT2 阻害剤が肝癌におよぼす影響」

岩本英希

文部科学省 基盤研究（C） 平成 30～令和 2 年度（2018年4月1日～2021年3月31日）予定
「腫瘍血管特異的なノンコーディング RNA を標的とした新規血管新生抑制治療の確立」

吉田隆文

文部科学省 基盤研究（C） 平成 29～31 年度（2017年4月1日～2020年3月31日）予定
「肝癌および非アルコール性肝炎に対する生体内抗酸化因子による治療法の開発」

古賀浩徳

文部科学省 基盤研究（C） 平成 29～31 年度（2017年4月1日～2020年3月31日）予定
「TCF-4/CLAUDIN-2/HES1 軸による肝癌幹細胞様形質制御」

川口 巧

文部科学省 基盤研究（C） 平成 29～31 年度（2017年4月1日～2020年3月31日）予定
「運動誘発性筋ホルモン irisin による NASH 関連肝癌抑制効果の検討」

鳥村拓司

文部科学省 基盤研究（C） 平成 28～30 年度（2016 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日） 予定
「非癌部肝組織における DNA メチル化異常の網羅的解析による肝発癌予測法の開発」

光山慶一

文部科学省 基盤研究（C） 平成 28～30 年度（2016 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日） 予定
「潰瘍性大腸炎合併癌における粘膜付随細菌叢の網羅的解析」

山崎 博

文部科学省 基盤研究（C） 平成 27～29 年度（2015 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日） 予定
「炎症性腸疾患のサロゲートマーカー、治療標的としての TRP レセプターの臨床応用」

中村 徹

文部科学省 基盤研究（C） 平成 27～29 年度（2015 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日） 予定
「自己組織化ペプチドハイドロゲルを用いた効率的な肝再生細胞療法開発のための基盤研究」

池園 友

文部科学省 若手研究（B） 平成 27～28 年度（2015 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日） 予定
「DCLK1 は膵神経内分泌腫瘍細胞の stemness 形質を制御する」

岩本英希

文部科学省 若手研究（B） 平成 27～28 年度（2015 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日） 予定
「腫瘍 AMPK の血管新生阻害剤耐性への関与及び治療効果予測と治療標的としての可能性」

古賀浩徳

文部科学省 基盤研究（C） 平成 26～28 年度（2014 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日） 予定
「肝癌由来 TCF-4 isoform には Wnt5a/b 発現の分子スイッチが内在する」

佐田通夫

文部科学省 基盤研究（C） 平成 25～27 年度（2013 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日）
「非 B 非 C 肝がんの新規危険因子同定：GWAS とデータマイニングによる網羅的解析」

鳥村拓司

文部科学省 基盤研究（C） 平成 25～27 年度（2013 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日）
「肝細胞癌の腫瘍血管に特異的なマイクロ RNA を標的とした血管新生抑制療法の開発」

光山慶一

文部科学省 基盤研究（C） 平成 25～27 年度（2013 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日）
「潰瘍性大腸炎合併大腸癌の早期発見のための分子イメージングの開発」

竹田津英稔

文部科学省 基盤研究 (C) 平成 25～27 年度 (2013 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日)
「炎症性腸疾患および炎症性発癌に対する新規デリバリーシステムを用いた治療法の開発」

山崎 博

文部科学省 若手研究 (B) 平成 25～27 年度 (2013 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日)
「治療標的あるいはバイオマーカーとしての CGRP の可能性」

古賀浩徳

文部科学省 基盤研究 (C) 平成 23～25 年度 (2011 年 4 月 28 日～2014 年 3 月 31 日)
「ヒト TCF-4 アイソフォームによる造腫瘍能獲得は低酸素依存性である」

中村 徹

文部科学省 若手研究 (B) 平成 23～25 年度 (2011 年 4 月 28 日～2014 年 3 月 31 日)
「CD34 陽性細胞移植による肝硬変症に対する効率的な肝再生促進法の開発」

桑原礼一郎

文部科学省 若手研究 (B) 平成 23～24 年度 (2011 年 4 月 28 日～2013 年 3 月 31 日)
「胆管細胞癌浸潤における癌組織内間質構築の意義」

山崎 博

文部科学省 若手研究 (B) 平成 23～24 年度 (2011 年 4 月 28 日～2013 年 3 月 31 日)
「粘膜再生を目的とした新しい白血球除去療法の確立」

光山慶一、竹田津英稔、山崎 博、桑木光太郎

文部科学省 基盤研究 (C) 平成 22～24 年度 (2010 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)
「日本人クローン病のバイオマーカーの確立」

緒方 啓

文部科学省 基盤研究 (C) 平成 22～24 年度 (2010 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)
「HCV IRES 領域の遺伝子変異解析を用いた C 型慢性肝炎治療効果予測法の確立」

鳥村拓司、中村 徹、谷口英太郎

文部科学省 基盤研究 (C) 平成 22～24 年度 (2010 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)
「iPS 細胞を用いた肝細胞癌に対する血管新生抑制遺伝子治療のベクター細胞作製の試み」

上野隆登

文部科学省 基盤研究 (C) 平成 21～23 年度 (2009～2011 年度)
「メチル化カテキンは NASH (非アルコール性脂肪性肝炎) の治療薬として有効か？」

佐田通夫 川口 巧、谷口英太郎

文部科学省 基盤研究 (C) 平成 21～23 年度 (2009～2011 年度)
「酸化アルブミン制御による肝発癌抑制効果の検討」

竹田津英稔

文部科学省 若手研究（B） 平成21～22年度（2009～2010年度）

「炎症性腸疾患における TL1A の役割について」

桑原礼一郎

文部科学省 若手研究（B） 平成 21～22 年度（2009～2010 年度）

「肝再生における上皮間葉転（EMT）の病態生理学的な意義」

【厚生労働省】

福田 敬、桑木光太郎、他

厚生労働省 難治性疾患政策研究事業（横断的政策研究分野）2019～2021 年

「難治性疾患等を対象とする持続可能で効率的な医療の提供を実現するための医療経済評価の手法に関する研究」

田中純子、鳥村拓司、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2019～2021 年

「肝炎ウイルス感染状況の把握及び肝炎ウイルス排除への方策に資する疫学研究班（C型肝炎ウイルス駆除の肝発がん抑制効果に関する検討）」

滝川 一、鳥村拓司、有永照子、他

厚生労働省 難治性疾患政策研究事業 2018～2020 年

「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」

金子周一、鳥村拓司、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2018～2020 年

「地域に応じた肝炎ウイルス診療連携体制構築の立案に資する研究（福岡県における診療連携の体制構築とデータ収集）」

是永国紹、井出達也、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2017～2019 年

「職域等も含めた肝炎ウイルス検査受験率向上と陽性者の効果的なフォローアップシステムの開発・実用化に向けた研究」

田中純子、鳥村拓司、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2013～2015 年

「急性感染も含めた肝炎ウイルス感染状況・長期経過と治療導入対策に関する研究」

小池和彦、川口 巧、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2012～2014 年

「C型肝炎を含む代謝関連肝がんの病態解明及び治療法の開発等に関する研究」

横須賀收、佐田通夫、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2012～2014年
「B型肝炎ウイルスe抗体陽性無症候性キャリアの長期予後に関する検討」

田中純子、鳥村拓司、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2010～2012年
「肝炎ウイルス感染状況・長期経過と予後調査及び治療導入対策に関する研究」

本多政夫、佐田通夫、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2009～2011年
「肝がんの新規治療法に関する研究」

西口修平、井出達也、他

厚生労働省 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）2009～2011年
「血小板低値例へのインターフェロン治療法の確立を目指した基礎および臨床的研究」

【国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）】

小池和彦、川口 巧、他

AMED 肝炎等克服実用化研究事業（肝炎等克服緊急対策研究事業） 2018～2020年
「ウイルス性肝疾患を含む代謝関連肝がん発生の病態解明に関する研究」

由雄祥代、川口巧、松田道隆

AMED 肝炎等克服実用化研究事業（肝炎等克服緊急対策研究事業） 2018～2020年
「肝硬変患者における筋肉―肝臓連関の免疫学的解明に基づく治療戦略の構築」

堀内久徳、鳥村拓司、他

AMED 難治性疾患実用化研究事業 2018～2020年
「高ずり応力を伴う循環器難病に随伴する出血性合併症予知法の開発」

北村和雄、光山慶一、他

AMED 革新的医療技術創出拠点プロジェクト関連シリーズ 2017～2018年
「インフリキシマブ治療抵抗性クローン病患者を対象としたアドレノメデュリン製剤による医師主導治験の実施」

鳥村拓司、中村 徹、他

AMED 再生医療実用化研究事業 2016～2018年
「C型肝炎ウイルスに起因する肝硬変患者に対する G-CSF 動員自家末梢血 CD34 陽性細胞の経肝動脈移植に関する臨床研究」

小池和彦、川口 巧、他

AMED 肝炎等克服実用化研究事業（肝炎等克服緊急対策研究事業）2015～2017年
「ウイルス肝炎を含む代謝関連肝がんの病態解明及び治療法の開発等に関する研究」

渡辺 守、光山慶一、他

AMED 難治性疾患実用化研究事業 2014～2016 年

「独自の体外病態モデルによる難治性炎症性腸疾患の革新的治療薬開発に関する研究」

【その他】

吉岡慎一郎

平成 30 年度アッヴィ合同会社研究助成金

(アッヴィ合同会社助成金承認委員会)

「クローン病新規バイオマーカーの開発」

中村 徹

平成 30 年度石橋助成金および学術研究振興基金による助成

(久留米大学学術研究振興基金助成金)

「非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) 肝硬変症に対する高機能細胞製剤の予期的培養法と肝再生療法の開発」

井出達也

平成 30 年 10 月度ギリアド・サイエンシズ株式会社研究助成金

(ギリアド・サイエンシズ株式会社研究助成金)

「C 型肝炎ウイルス駆除後も持続する肝機能異常の機序解明とウイルス駆除後の肝発癌の促進因子としての関与の証明」

井出達也

平成 30 年 8 月度アッヴィ合同会社研究助成金

(アッヴィ合同会社助成金承認委員会)

「C 型肝炎著効後の肝組織における炎症, 線維化, 細胞老化と肝発癌の検討」

川口 巧

MSD 研究助成／寄付 (奨学寄付) (2018 年)

(MSD 株式会社)

「運動誘発性マイオカイン irisin が非アルコール性脂肪性肝炎の糖・脂質代謝と肝発がんにおよぼす影響」

川口 巧

MSD 研究助成／寄付 (奨学寄付) (2017 年)

(MSD 株式会社)

「運動誘発性マイオカイン irisin が非アルコール性脂肪性肝炎の糖・脂質代謝と肝発がんにおよぼす影響」

古賀浩徳

平成 29 年度 石橋助成金および学術研究振興基金による助成

(石橋学術振興財団)

「エクソソーム解析による膵癌高精度診断および肝癌特異的血管新生抑制療法の確立」

古賀浩徳

MSD 研究助成／寄付 (奨学寄付) (2017 年)

(MSD 株式会社)

「TCF-4/CLAUDIN-2/HES1 軸による肝癌幹細胞様形質制御」

古賀浩徳

第一三共寄付プログラム 2017 年

(第一三共株式会社)

「Wntシグナル下流分子Claudin-2の発現亢進は混合型肝癌の特異的形質獲得に寄与する」

古賀浩徳

シオノギ奨学寄付サポート 2017 年

(シオノギ製薬株式会社)

「腫瘍血管内皮細胞特異的micro RNA (miRNA)を標的とした新しい血管新生抑制療法の開発」

古賀浩徳

ダケダ・リサーチサポート (2017 年)

(武田薬品工業株式会社)

「腫瘍血管内皮細胞特異的micro RNA (miRNA)を標的とした新しい血管新生抑制療法の開発」

岩本英希

2017 年度医学系研究奨励 (がん領域・基礎)

(公益財団法人 武田科学振興財団)

「腫瘍血管内皮細胞特異的なマイクロRNAを標的とした新しい血管新生抑制治療の確立」

安倍満彦

LEGEND Research Grant 2017

(BioLegend Japan 株式会社)

「胆管上皮細胞に発現する脳由来神経栄養因子の役割」

岩本英希

平成 29 年度がん研究助成金

(公益財団法人福岡県すこやか健康事業団)

「ノンコーディング RNA を用いた癌血管に特異的な革新的分子標的治療の開発」

光山慶一

平成 28 年度 石橋助成金および学術研究振興基金による助成

(石橋学術振興財団)

「炎症性腸疾患患者における大腸粘膜付随細菌叢の検討」

吉岡慎一郎

アッヴィ合同会社研究助成金 (2015～2016 年)

(アッヴィ合同会社助成金承認委員会)

「潰瘍性大腸炎関連腫瘍の診断における画像強調内視鏡の有用性の検討」

古賀浩徳

ダケダ・リサーチサポート (2015 年)

(武田薬品工業株式会社)

「Wnt シグナル転写因子 TCF-4 isoform による癌幹細胞様形質制御」

川口 巧

ダケダ・リサーチサポート (2015 年)

(武田薬品工業株式会社)

「運動誘発性マイオカインirisinが非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) の糖・脂質代謝と肝発癌におよぼす影響」

川口 巧

MSD 研究助成／寄付 (奨学寄付) (2015 年)

(MSD 株式会社)

「運動誘発性マイオカインirisinが非アルコール性脂肪性肝炎の糖・脂質代謝と肝発がんにおよぼす影響」

中村 徹

平成 27 年度臨床研究助成

(公益財団法人 臨床研究奨励基金)

「C型肝炎ウイルスに起因する肝硬変患者に対するG-CSF動員自家末梢血CD34陽性細胞の経肝動脈投与に関する臨床研修」

安倍満彦

公益信託 九州大学医学部同窓会国際研究助成基金 (2015年～2016年)

(公益信託 九州大学医学部同窓会国際研究助成基金)

「サーカディアンリズムを利用した肝細胞癌への新規治療戦略の開発」

池園 友

ダケダ・リサーチサポート (2015 年)

(武田薬品工業株式会社)

「膵消化管神経内分泌腫瘍における癌幹細胞マーカーDCLK1の役割」

岩本英希

ダケダ・リサーチサポート (2015 年)

(武田薬品工業株式会社)

「腫瘍由来エクソソームと癌患者の悪液室、サルコペニアとの関連性の探求」

岩本英希

平成 27 年度 石橋助成金および学術研究振興基金による助成

(石橋学術振興財団)

「腫瘍AMPKの血管新生阻害剤耐性への関与及び治療効果予測と治療標的としての可能性」

古賀浩徳

平成 26 年度 石橋助成金および学術研究助振興基金による助成

(石橋学術振興財団)

「肝癌由来 TCF-4 isoform には Wnt5a/b 発現の分子スイッチが内在する」

川口 巧

平成 26 年度 アストラゼネカ研究サポート (2015 年)

(アストラゼネカ株式会社)

「糖尿病性胃腸疾患の症状と消化管ホルモンの関連」

山崎 博

日本人海外研修助成 (2015 年)

(公益財団法人 臨床研究奨励基金)

「炎症性腸疾患診療」

安倍満彦

リサーチフェローシップ (2015 年)

(公益財団法人 上原記念生命科学財団)

「サーカディアン時計遺伝子による肝細胞癌血管新生制御」

竹田津英稔

平成 25 年度 石橋助成金および学術研究助振興基金による助成

(石橋学術振興財団)

「炎症性腸疾患および炎症性発癌に対する新規デリバリーシステムを用いた治療法の開発」

古賀浩徳

平成 24 年度石橋助成金および学術研究助振興基金による助成

(石橋学術振興財団)

「ヒト TCF-4 アイソフォームによる造腫瘍能獲得は低酸素依存症である」

中村 徹

平成 24 年度 ウイルス肝炎研究財団 研究奨励金

(財団法人 ウイルス肝炎研究財団)

「G-CSF 動員自己末梢血 CD34 陽性幹細胞の肝動注投与による非代償性肝硬変患者に対する肝再生細胞移植治療」

中村 徹

平成 24 年度 石橋助成金および学術研究助振興基金による助成
(石橋学術振興財団)

「C34 陽性細胞移植による肝硬変症に対する効果的な肝再生促進法の開発」

中村 徹

平成 24 年度 臨床医学振興財団 研究助成金
(財団法人 臨床医学振興財団)

「自己末梢血CD34陽性幹細胞の肝動注投与による非代償性肝硬変患者に対する肝臓再生療法」

川口 巧

平成 24 年度 石橋学術振興基金助成金
(石橋学術振興財団)

「インスリン抵抗性の BMP s 誘導肝癌上皮間葉移行における細胞生物学的意義」

中村 徹

第 18 回浜名湖シンポジウム研究助成金 (平成 23 年)
(公益財団法人 国際科学振興財団)

「G-CSF 動員末梢血 CD34 陽性細胞 (血管内皮前駆細胞) の肝動注投与による非代償性肝硬変患者に対する肝臓再生細胞移植治療 - 基礎研究から臨床応用へ -」

光山慶一

平成 22 年度 内視鏡医学研究振興財団 研究助成 (B)
(公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団)

「潰瘍性大腸炎関連大腸癌の診断における高感度迅速蛍光イメージングの有用性についての検討」

吉田隆文

平成 21 年度 持田記念医学薬学振興財団 研究助成金 (留学補助金)

部門：バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究 (財団法人持田記念医学薬学振興財団)

「肥満による肝発癌促進機序の解明」

吉田隆文

平成 21 年度 優秀若手研究者海外助成金
(独立行政法人 日本学術振興会)

「肥満による肝発癌促進機序の解明とその制御」

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 学術奨励賞受賞 (最近 10 年間) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

川口 巧

第12回福岡県医学会賞

(第12回福岡県医学会総会)

「肝線維化の進展に関わる内科疾患:地域医療機関多施設共同研究」

進藤洋一郎

Asia Apheresis Academy Award

(ISFA & JSFA 2019 (The 12th World Congress of International Society for Apheresis & The 40 th Annual Meeting of Japanese Society for Apheresis))

「Safety and efficacy of single needle leucocyte apheresis for ulcerative colitis: A retrospective analysis」

鈴木浩之

第55回日本肝臓学会総会 研修医・専修医セッション「最優秀演題賞」

(第55回日本肝臓学会総会)

「StageIVA 巨大肝細胞癌に対して血管内治療・分子標的治療を中心とした集学的治療で長期生存が得られている症例-分子標的治療前後での血清蛋白発現の評価-」

井出達也

第11回福岡県医学会 賞奨励賞 (2018年)

(公益社団法人 福岡県医師会 福岡県医学会)

「福岡県に多いC型慢性肝炎に対するダクラタスビル/アスナプレビル併用療法-ダイレクトシーケンス法とサイクリーブ法による HCV 薬剤耐性変異の解析と治療効果に関する検討-」

野見山美香

第110回日本消化器病学会九州支部例会 専修医奨励賞

(第110回日本消化器病学会九州支部例会)

「蛋白漏出性胃腸症を合併した Turner 症候群の一例」

石田祐介

2016 年日本胆道学会賞

(第 52 回日本胆道学会学術集会)

「提出標本を用いた病理所見に基づく胆管粘膜拡大内視鏡所見の検討」

光山慶一

第 8 回福岡県医学会 奨励賞 (2015 年)

(公益社団法人福岡県医師会 福岡県医学会)

「クローン病の新規診断マーカーの確立」

中村 徹

Young Investigator Award (2015 年)

25th Conference of the Asian Pacific Association for the Study of the Liver (APASL 2016)
「 Ex vivo expanded circulating CD34⁺ cells exhibit potent therapeutic effect on liver cirrhosis 」

永田 務

第 83 回大腸癌研究会 優秀発表賞 (2015 年)
(大腸癌研究会)
「 鋸歯状病変を併存した大腸癌の臨床病理学的特徴 」

池園 友

平成 26 年度 膵臓病研究奨励賞
(公益財団法人 日本膵臓病研究財団)
「膵神経内分泌腫瘍における DCLK1 の発現とその機能について」

中村 徹

第 45 回日本臨床分子形態学会総会・学術集会 優秀賞
(日本臨床分子形態学会)
「 Ex-vivo expanded endothelial progenitor cells as a hepatic regeneration therapy for a nude rat CCl4-induced liver fibrotic model 」

山崎 博

第 55 回日本消化器病学会大会 優秀演題
(一般財団法人 日本消化器病学会)
「ラット慢性腸炎モデルでの白血球除去療法の作用機序は Calcitonin Gene-Related Peptide に依存している」

古賀浩徳

第 20 回浜名湖シンポジウム 特別賞 (アイデアの独創性)
(公益財団法人 国際科学振興財団)
「TCF-4 アイソフォームは抗癌剤耐性形質を抑制する」

古賀浩徳

Liver Forum in Kyoto 第 15 回学術集会 研究奨励賞
「Wnt シグナル転写因子 TCF-4 のアイソフォームにおける構造機能相関」

川口 巧

第32回アルコール医学生物学研究会学術集会 優秀演題賞
「宇宙医学「ハイブリッド訓練システム」による非アルコール性脂肪性肝障害の改善効果」

竹田津英稔

第 19 回浜名湖シンポジウム 研究奨励賞
(公益財団法人 国際科学振興財団)
「新規 Drug delivery system による炎症性腸疾患の治療 - Schizophyllan を利用した antisense に

よる治療法の効果」

熊本正史

平成 23 年度 久留米大学学術奨励賞 (久留米大学)

「Long-term results of balloon-occluded retrograde transvenous obliteration for gastric fundal varices: hepatic deterioration links to portosystemic shunt syndrome」
Journal of Gastroenterology and Hepatology 25: 1129-1135, 2010

田宮芳孝

平成 23 年度久留米大学学術奨励賞 (久留米大学)

「Pneumomediastinum is a frequent but minor complication during esophageal endoscopic submucosal dissection」
Endoscopy 42: 8-14, 2010

坂田雅浩

平成 23 年度久留米大学学術奨励賞 (久留米大学)

「Oxidized albumin is associated with water retention and severity of disease in patients with chronic liver diseases」
e-SPEN, the European e-Journal of Clinical Nutrition and Metabolism 5: e247-e292, 2010

岩本英希

平成 23 年度久留米大学学術奨励賞 (久留米大学)

「Metronomic S-1 chemotherapy and vandetanib: an efficacious and non-toxic treatment for hepatocellular carcinoma」
Neoplasia 13: 187-197, 2011

中村 徹

Travel Award Application 2010

(15th International Symposium on Cells of the Hepatic Sinusoid: ISHSR)

「Human peripheral blood CD34-positive cells exhibit increased potency for therapeutic hepatic regeneration in carbon tetrachloride-induced hepatic fibrosis model nude rats」

中原慶太

第 48 回日本消化器がん検診学会総会 学術奨励賞 (2009 年)

(社団法人 日本消化器がん検診学会)

「画像精度と読影精度からみた新・胃 X 線撮影法の評価」